

令和2年産 仙南稲作情報（第3号）

令和2年6月22日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL: 0224-53-3431 FAX: 0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

○生育は平年並～やや早い
○好天によりガスによる障害が散見されるため、
早めの中干しを心がけましょう。

1 気象経過（丸森アメダス，6月10日～6月18日）

- ・6月半ばの平均気温は平年より高く（平年差+4.4℃），日照時間も平年より多い傾向でした。（平年比162%）。
- ・特に最高気温は，平年よりかなり高い傾向となっています。（平年差+5.5℃）

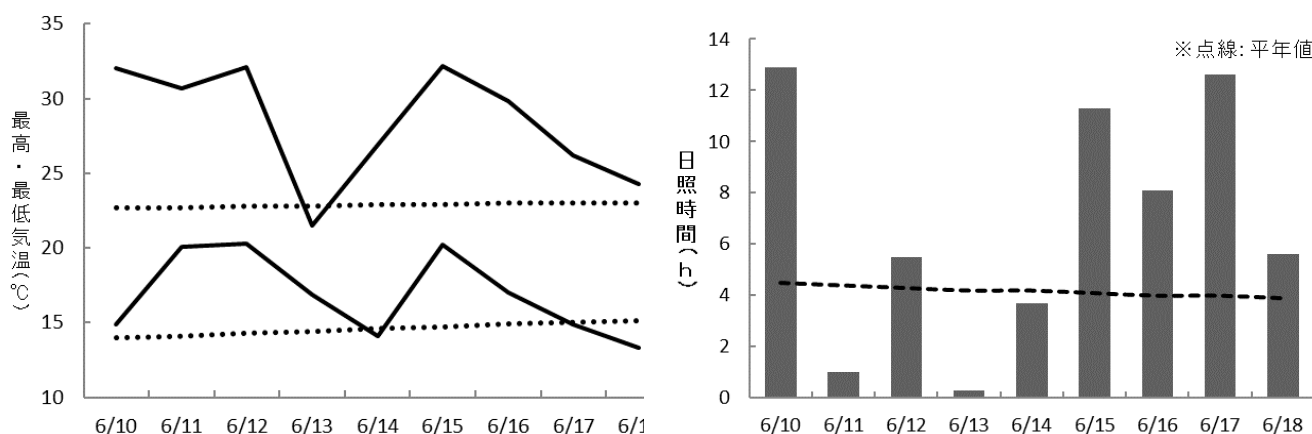


図1 気象経過（丸森アメダス，6月10日～6月18日）

※仙台管区气象台（6/20発表）の「向こう1か月の天候の見通し」では，太平洋側は平年と同様に曇りや雨の日が多く，向こう1か月の日照時間は平年並みの見込みです。

2 管内の生育状況

(1)【6月20日調査結果】（6月19日実施）

草丈・茎数は平年並，葉数は平年並～やや進んでいる，葉色は平年並～やや濃い

- ・南部平坦の「ひとめぼれ」は，茎数は平年より「やや多く」，葉数は「やや進んでいる」状況となっています。調査ほ場と同時期に田植えしたほ場では「有効茎数」に達しているほ場もあると見られます。
- ・西部丘陵の「ひとめぼれ」は，茎数は「平年並からやや多い」状況ですが，有効茎数

の確保には至っていません。葉数は「平年並」に増加しています。

- 山間高冷の「やまのしずく」は、莖数は「平年よりかなり多い」状況ですが、有効莖数の確保には至っていません。葉数は「平年よりも進んでいる」状況です。
- 気温及び日照時間が平年以上で推移したため、全体的に生育が進んでいる状況となっています。

□ 皆さんのほ場と場所や品種、田植日が近いところのデータを参考にして下さい。

表1 管内の生育調査結果(6月20日)

No	ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		莖数			葉数			葉色			
				本年	前年	(cm)	前年比	(本/m ²)	前年比	前年比	(枚)	前年差	前年差	(GM)	前年差	前年差	
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/16	5/12	43.8	104	110	516	111	113	10.0	0.2	0.6	46.6	4.1	3.9
2	大河原町	南部平坦	ひとめぼれ	5/9	5/7	46.2	107	105	708	130	102	9.8	1.0	0.1	45.0	0.5	0.1
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/23	5/20	39.5	105	109	398	105	117	8.5	0.0	1.0	43.7	1.0	5.1
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/5	-	45.7	121	-	413	109	-	9.9	1.4	-	44.5	1.8	-
南部平坦平均 ひとめぼれ・つや姫				5/13	5/13	43.8	103	109	509	101	102	9.6	0.3	0.7	45.0	1.9	3.0
5	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/17	5/20	30.9	100	105	256	106	152	8.4	0.4	1.3	38.0	▲1.7	0.9
6	七ヶ宿町	山間高冷	やまのしずく	5/23	5/20	32.8	109	112	326	223	132	7.5	0.8	1.3	39.6	1.9	-

注)南部平坦の平均は、南部平坦の「ひとめぼれ(2か所)」及び「つや姫(か所)」の計4か所の平均となっています。

◆平年値は前5か年(H27~R元)の平均値

※白石市「ひとめぼれ」(調査4年目)は、H27データを同地区データで補完、角田市「つや姫」(調査2年目)は、H27~29データを同地区データで補完、村田町「つや姫」は、南部平坦「つや姫」の平年値との比較

(2)【だて正夢について】

- 南部平坦の生育は草丈、葉数はほぼ前年並みで推移しています。莖数は前年よりも少ないが、目標莖数が確保されていることから、中干しの時期となっています。
- 西部丘陵については、目標莖数に達していないことから、莖数の増加につながる水管理が必要です。

表2 だて正夢の生育調査結果(6月19日実施)

ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		莖数		葉数		葉色	
			本年	前年	(cm)	前年比	(本/m ²)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
角田市	南部平坦	だて正夢	5/5	5/5	48.4	96	373.3	70	9	0.0	43	▲0.6
蔵王町	西部丘陵	だて正夢	5/19	5/9	36.4	98	282.1	130	7.1	▲0.3	41.5	▲4.1

3 今後の管理

【水管理】

- 有効莖数を確保したら、中干しをしましょう。

□目標穂数(莖数)の目安

- ひとめぼれ：410~460本/m²
- つや姫：400~440本/m²

※「だて正夢」の目標穂数(莖数)

350~400本/m²
(収量540kgを目標として)

【 中 干 し 】

- 有効茎数（目標穂数）を確保したら、根の活力向上、無効分けつの発生抑制、土壤物理性の改善のため、中干しを行いましょう。
- 中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、※「幼穂形成期」の前までには終えるようにしましょう。
- 中干し終了後に急に湛水状態にすると土壤の還元が進み、中干しをしない場合よりも、酸素不足になり根を傷めやすくなります。中干し終了直後は走り水程度とし、徐々に湛水状態に戻します。

※「幼穂」は穂が出る 30 日前頃からではじめます（管内の平年日：7/10 頃から）

【 病 害 虫 防 除 】

「葉いもち」

- 葉いもちは直接、収量や品質に影響を与える穂いもちの伝染源となります。
- 水田をこまめに見回り、早期発見、早期防除に努めましょう。

❑ 残苗（補植用苗）は、早急に処分しましょう。

残苗はいもち病に感染しやすく、放置するといもち病の発生源となり、最大半径 1 km 程度まで発病が見られる可能性があります。

❑ 葉いもち予防剤を箱施用していない場合。

発生してからの防除では効果が期待できないので、予防のために早急に粒剤を散布しましょう。

【 雑 草 防 除 】

- 斑点米カメムシ類が水田へ飛来するのは、通常稲の出穂期以降ですが、ヒエやイヌホタルイ等の雑草があると、出穂前でもカメムシ類を水田に呼び寄せてしまいます。
- 残草が目立つ場合は、後期除草剤などの利用による除草管理を徹底しましょう。

❑ 最新情報で農薬登録を確認のうえ、使用してください。

❑ 農薬使用の際に飛散防止対策を講じましょう。

4 直播栽培における管理のポイント

【6月20日調査結果】

- ・草丈は前年よりもやや短くなっており、茎数は前年の同時期と比べて少なくなっています。
- ・葉数も前年より1枚程度遅れており、葉色もやや薄くなっています。

ほ場所在地	品種	播種月日		苗立数(本/㎡)		草丈		茎数		葉数		葉色	
		本年	前年	本年	前年	(cm)	前年比	(本/㎡)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
蔵王町	ひとめぼれ	5/9	5/9	59.4	65.5	22.2	88	212.2	67	6.6	▲ 0.9	40.7	▲ 2.7

【水管理】

- ・水温を上昇させ、分けつの発生を促すため、浅水管理を行いましょう。
- ・目標穂数（ひとめぼれ：450本/㎡）の80%程度を確保したら、溝きり・中干しを実施しましょう。
（畝間30cmで1mあたり「120本」だと「400本」になります。）
※中干しは移植栽培よりも強めに実施しましょう！！

【雑草防除】

- ・ほ場に残っている雑草の種類と葉齢や稲の葉齢を確認し、適切な剤を選んで、適期に処理しましょう。

【いもち病防除】

- ・播種同時施用や種子処理剤の施用を行っていない場合は、粒剤による防除を、6月中～下旬頃を目安に行いましょう。
- ・一旦発病すると移植栽培より急激に広がる場合が多いので、葉色の濃いところや枕地などで病斑がないか、こまめに確認しましょう。

○令和2年度宮城県農薬危害防止運動実施中（6/1～8/31）

農薬による事故を未然に防ぎ、消費者の皆さんに安全・安心な農産物を届けるため、農薬の使用に当たっては最新の登録情報を確認し、適正に使用しましょう。

最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。

(https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html)